

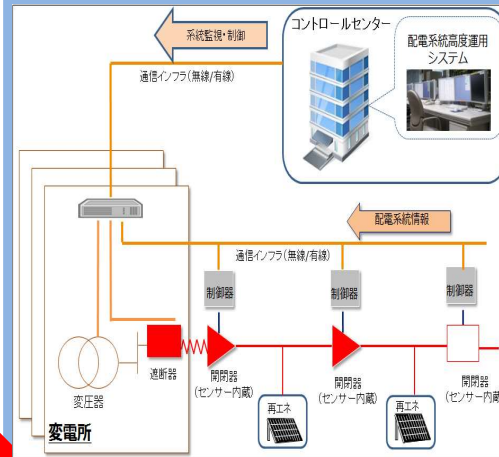
### フィリピン共和国の開発ニーズ

- **電力供給信頼度向上**
  - ・継続的な経済発展および海外企業の積極的な誘致のため、停電が多く、不安定な電力供給の信頼度向上が必要
- **再生可能エネルギー導入への対応**
  - ・再エネ導入促進の政策のもと、出力が不安定な再エネ電源の系統への連系による信頼度低下を防ぐ仕組みが必要

### 普及促進事業の内容

- 比国の配電系統信頼度の向上のため、本邦の電力会社とメーカーが協働で以下の技術を提案
  - ・事故発生時に停電区間を極小化し、速やかに復旧する仕組み
  - ・今後促進が進む再エネ電源の大量導入に備え、センサー付開閉器の設置により、リアルタイムで系統状態の監視を行い、系統電圧を適正に維持・管理する仕組み
- 上記の仕組みや技術を理解頂くため、セミナー開催や実配電線路を用いたパイロットプロジェクトを実施

### 提案企業の技術・製品



### 信頼度の高い配電系統運用技術

### 事業のポイント

- 比国の配電事業者は小規模で数が多いので、顧客のニーズをしっかりと把握した上で、提案を行う必要がある
- 実配電線路を活用したパイロットプロジェクトを実施し、提案技術の効果と優位性を示す

### フィリピン共和国側に期待される成果

- 提案技術導入により、配電系統の事故発生時に、迅速な事故点の検出とともに、停電時間が大幅に短縮し、供給信頼度が向上する
- 上記仕組みに合わせた、電力系統の計画、運用技術を習得できる
- 再エネの大量導入が進んだ場合、配電系統の運用状況をリアルタイムで把握可能で、安定した電力品質の維持、管理が可能となる

### 日本企業側に期待される成果

#### 現状

- 本事業で提案する技術・システムの本邦企業の海外での導入実績は極めて少ない
- これまでは、電力会社などによるコンサルティング活動が主流で、システム・機器は、欧米の競合企業と比較して、機能や価格面での優位性を示せなかった

#### 今後

- 本事業実施により、同国で必要とするレベルや資金力に応じた提案を可能とする
- 本邦電力会社とメーカーの協働により、欧米競合メーカーに対する優位性を示す
- システムの導入後、アップグレードやO&Mなど継続的なビジネス展開を狙う